

2020年3月13日  
日本銀行金融市場局

## 年度末に向けた金融市場調節面の対応について

日本銀行では、内外金融資本市場の不安定な動きが続いている状況のもと、年度末を控えた金融市場の安定確保に万全を期す観点から、下記の対応を講じることとしましたので、お知らせします。

### 1. 潤沢な資金供給の実施

来週以降、年度末越えの共通担保資金供給オペや国債買現先オペも含め、ターム物資金の積極的な供給を実施します。また、日本銀行は、債券市場の流動性が足許で急速に低下している状況を踏まえ、本日、事前に公表していたスケジュールにない追加的な長期国債の買入れを実施しました。今後も、市場の動向を踏まえつつ、必要に応じ、追加的な長期国債の買入れを実施します。

### 2. レポ市場の安定を確保するための措置

年度末に向けてレポ市場における国債需給が過度に引き締まることを抑制し、市場の安定を確保する観点から、一時的な措置として、下記の対応を実施します。

#### (1) 国債補完供給のオファー銘柄の拡大

3月16日(月)以降、4月3日(金)までの間に実施する国債補完供給について、事前の売却希望銘柄の申請を不要とし、原則として、日本銀行が保有する全ての利付国債・国庫短期証券の銘柄を対象としてオファーします。

(2) 国債供給のための国債現先オペの実施

3月25日(水)に3月31日(火)スタート、4月1日(水)エンドの国債の買戻条件付売却(国債売現先オペ)をオファーするほか、必要に応じて追加的に同オペを実施する方針です。

以 上

<照会先>

日本銀行金融市場局市場調節課 中嶋(03-3277-1234)、森島(03-3277-1284)